

学年	高校3年	教科	英語	科目	英語 コミュニケーションⅢ	単位数	6
教科書名	ELEMENT English CommunicationⅢ (啓林館)			副教材名	(1) Reach 80(大学共通テストリーディング 対策)(美誠社) (2) アップリフト英語長文読解 入試演習 2 (Z会出版) (3) 速読英単語 必修編 (桐原書店)		
コース・クラス	選抜理系						

## I. 目標

1. 難関私立大学レベルの入試で実際に出題された長文問題のレベルや傾向を把握し、読み解けるようになる。
2. 基礎学力到達度テストにおいて、長文問題の正答率 70%、共通テストにおいては正答率 60%を目指す。
3. 卒業時まで実用英語検定 2 級以上及び CEFR B1～B2 レベルの英語力の習得を目指す。
4. 実践的な出題形式と難易度の問題に取り組み、基礎学力到達度テストにおいてリスニング問題の正答率 80%を、共通テストにおいては正答率 70%を目指す。

## II. 授業のねらい

### 1) 聞くこと・読むこと

- ① 日常的・社会的な話題について、使用される語句や文などから必要な情報を聞き取り、話や文章の展開や概要、要点や話し手・書き手の意図を把握することができる。
- ② 未習の単語や表現が含まれていても、前後の文脈から内容を把握できる。
- ③ 時間内に多量の文章を読む試験形式に対応するため、文単位・段落単位で情報を処理する力をつける。
- ④ 聞いた内容を整理し、必要な情報を即座に理解する力をつける。
- ⑤ 日常的に英語を英語で理解する力をつける。

### 2) 話すこと

- ① 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文など事前の準備することで、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して論理的に伝えることができる。
- ② 教科書の文章表現を自分の言葉にして英語で説明ができる。

### 3) 書くこと

教科書に出た重要構文の文法表現を用いた表現を活用し、論理的な文章を書けるようにする。

## III. 授業の進め方

1 学期は、教科書 ELEMENT の本文について問題演習を行う。2 学期は、副教材での問題演習・答え合わせ(解答する際のポイント解説)を行う。年間を通して、週 1 回、朝の HR にて単語テストを行う。

<各教材の取り扱いについて>

### ① 教科書 ELEMENT について

各 Lesson でのトピックについて、その分野での語彙や背景知識獲得を目指す。

### ② Reach 80 について

大学入学共通テストでのリーディングパート対策として問題演習を行う。

③ アップリフト英語長文読解 入試演習2

GMARCH・難関私大入試対策として問題演習を行う。

④ 速読英単語 必修編

難関大学レベルの語彙獲得を目指す。

IV. 学習上の留意点

- ① 文章全体の構成の理解、各構文の解釈をする。
- ② 解法のポイントを踏まえたうえで解答する。
- ③ 教科書や副教材で学んだことを基礎として、難関私大の入試で問われる問題に取り組む時間を設ける。

V. 定期試験

以下の予定で、教科書、副教材の指定範囲から出題する。

1 学期中間試験： ELEMENT Lesson 1, 2

1 学期期末試験： ELEMENT Lesson 3, 4, 5

2 学期期末試験： 副教材関連分野の長文・初見実力問題

※ 授業の進度により定期試験の試験範囲は変更する場合がある。

VI. 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物状況と内容、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	○ ELEMENT L 1 ○ ELEMENT L 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期試験</li> <li>・ 小テスト</li> <li>・ 提出物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名詞句(節)、形容詞句(節)、副詞句(節)の見極めができる。</li> <li>・ 文構造を正しく読み取れる。</li> <li>・ 論理展開を読み取れる。</li> <li>・ 解法のポイントを理解できる。</li> </ul>
	5	○ ELEMENT L 3 ○ ELEMENT L 4		
	6	○ ELEMENT L 5		
	7			
二学期	9	○ アップリフト英語長文読解 テーマ1～テーマ3 ○ Reach 80	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期試験</li> <li>・ 小テスト</li> <li>・ 提出物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文構造を正しく読み取れる。</li> <li>・ 論理展開を読み取れる。</li> <li>・ 解法のポイントを理解した上で正解を導き出せる。</li> </ul>
	10			
	11	○ アップリフト英語長文読解 テーマ4～テーマ5 ○ Reach 80		
	12			

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。